1876	101	題号不明	千代田葛彦	1876	言語	アカシアの花のうれひの雲の冷え	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	562	￥45	￥1	￥1	夏
1877	101	題号不明	千代田葛彦	1877	言語	子に蹋む妻を見てをりえご散れり	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	570	￥45	￥1	￥1	夏
1878	101	題号不明	千代田葛彦	1878	言語	闇顫へつつ花ひらく烏瓜	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	692	￥45	￥1	￥1	夏
1879	101	題号不明	千代田葛彦	1879	言語	秋しのびよる金箔をおくごとく	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	21	￥46	￥1	￥1	秋
1880	101	題号不明	千代田葛彦	1880	言語	眠るまで月をいくつも見て眠る	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	85	￥46	￥1	￥1	秋
1881	101	題号不明	千代田葛彦	1881	言語	新稲架の香のする星を見にゆかむ	2008	『俳句歳時記　第四版』	533	￥46	￥1	￥1	秋
1882	101	題号不明	千代田葛彦	1882	言語	鹿鳴くと言ふ風の音ばかりかな	2008	『俳句歳時記　第四版』	571	￥46	￥1	￥1	秋
1883	101	題号不明	千代田葛彦	1883	言語	秋あかね日ごとに溺れ流れけり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	440	￥46	￥1	￥1	秋
1884	101	題号不明	千代田葛彦	1884	言語	松虫や暮るる波濤に空つづく	2008	『俳句歳時記　第四版』	591	￥46	￥1	￥1	秋
1885	101	題号不明	千代田葛彦	1885	言語	後夜覚めて耳に棲みつくかねたたき	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	450	￥46	￥1	￥1	秋
1886	101	題号不明	千代田葛彦	1886	言語	爪立ちて生く朝顔の白ばかり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	553	￥46	￥1	￥1	秋
1887	101	題号不明	千代田葛彦	1887	言語	数珠玉も固きひかりとなりにけり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	632	￥46	￥1	￥1	秋
1888	101	題号不明	千代田葛彦	1888	言語	吾亦紅谿へだて行く影とわれ	2008	『俳句歳時記　第四版』	658	￥46	￥1	￥1	秋
1889	101	題号不明	千代田葛彦	1889	言語	木の根あり己が木枯を聞き澄まし	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	86	￥43	￥1	￥1	冬
1890	101	題号不明	千代田葛彦	1890	言語	霜刷く石ことばかがやきくるを待つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	107	￥43	￥1	￥1	冬
1891	101	題号不明	千代田葛彦	1891	言語	妊りて樏の歩をきざみゆく	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	337	￥43	￥1	￥1	冬
1892	101	題号不明	千代田葛彦	1892	言語	暮れて聴く枯葉に雨の一葉忌	2008	『俳句歳時記　第四版』	798	￥43	￥1	￥1	冬
1893	101	題号不明	千代田葛彦	1893	言語	梟の次の声待ち書を膝に	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	490	￥43	￥1	￥1	冬
1894	101	題号不明	千代田葛彦	1894	言語	火より紅き冬の椿を火に投ず	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	549	￥43	￥1	￥1	冬
1895	101	題号不明	千代田葛彦	1895	言語	茶の花が咲けり土曜に辿りつく	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	554	￥43	￥1	￥1	冬
1896	101	題号不明	千代田葛彦	1896	言語	玉の緒の今こそ真紅初日いづ	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	52	￥90	￥2	￥2	新年
1897	101	題号不明	千代田葛彦	1897	言語	御慶まづ懸巣が散らす桐の雪	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	151	￥90	￥2	￥2	新年
1898	101	題号不明	千代田葛彦	1898	言語	山々の闇が組み伏すどんどの火	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	239	￥90	￥2	￥2	新年
1899	101	題号不明	千代田葛彦	1899	言語	終焉の日をこそ知らね初暦	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	291	￥90	￥2	￥2	新年
1900	101	題号不明	千代田葛彦	1900	言語	雪沁みの初刷とどく山の出湯	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	294	￥90	￥2	￥2	新年
1901	101	題号不明	千代田葛彦	1901	言語	初雀日輪いまだつばさなし	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	425	￥90	￥2	￥2	新年